

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
8	水環境保全事業(環境保全政策推進事業)	新規	拡大
会計区分	款	項	目
一般会計	4	3	2
所管			
環境局 環境共生部 環境対策課			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード	1201	事業名
根拠法令等	さいたま市環境基本計画		
予算要求事業の概要			
内容	健全な水環境の再生を目指し、雨水の貯留・浸透を推進するため、補助事業を立ち上げるとともに、水環境プランの一層の推進を行います。		
目的・目標	<p><目的> 水環境への負荷を低減するとともに、豊かで安定した水量を確保し、生物の生息空間としての水辺環境の再生を図るものです。</p> <p><目標(平成32年度末)> 1 望ましい水環境像の実現(水循環の再生、清流の復活など) 2 雨水貯留・浸透施設の設置(2,200基) 3 小学校における雨水貯留施設の設置(36基)</p>		
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 水と緑の里親制度の推進(4団体) 2 水環境ネットワークによる協働(20団体) 3 小学校における雨水貯留施設の設置(3基)</p> <p><課題> 健全な水環境の再生を目指し、雨水の貯留・浸透を推進するため、補助事業を立ち上げるとともに、水環境プランの一層の推進を行う必要があります。</p>		
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 雨水貯留・浸透施設の設置(200基) 小学校における雨水貯留施設の設置(3基)</p> <p>・平成23年度 雨水貯留・浸透施設の設置(200基) 小学校における雨水貯留施設の設置(3基)</p> <p>・平成24年度 雨水貯留・浸透施設の設置(200基) 小学校における雨水貯留施設の設置(3基)</p>		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	1,234	<p><積算内訳></p> <p>1 雨水利用啓発 500</p> <p>2 その他水環境プラン推進経費 734</p>
	財源内訳 一般財源	1,234	
平成22年度	当初予算要求	7,557	<p><積算内訳></p> <p>1 雨水浸透貯留施設設置補助金等【新規】 6,300</p> <p>2 雨水利用啓発 500</p> <p>3 その他水環境プラン推進経費 757</p>
	財源内訳 一般財源	7,557	<p><要求理由></p> <p>健全な水環境の再生を目指し、雨水の貯留・浸透を推進するため、補助事業を立ち上げるとともに、水環境プランの一層の推進を行うために必要な経費を要求するものです。</p>
	財政局長査定	878	<p><査定内容></p> <p>1 雨水浸透貯留施設設置補助金等【新規】 0</p> <p>2 雨水利用啓発 220</p> <p>3 その他水環境プラン推進経費 658</p>
	財源内訳 一般財源	878	<p><査定理由></p> <p>雨水浸透貯留施設設置補助については、他の政令市等の実施状況を踏まえ、また、下水道担当課との調整の必要があることから予算化を見送りました。 その他の経費については、前年度実績を勘案して精査しました。</p>
	市長査定	878	<p><査定内容></p> <p>同上</p>
	財源内訳 一般財源	878	<p><査定理由></p> <p>財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。</p>